

Abstract (Basic): JP 11155159 A

NOVELTY - User is connected to Internet by connecting computer network to access server (3) through telephone exchange (2) using extension telephone circuit (1). The authentication server (4) preserves user name, password and manages access server and from access server it is connected to Internet using private line (6) via rooter (5).

USE - Used in Internet connection.

ADVANTAGE - User is not burdened directly by telephone rates.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the block diagram of extension telephone circuit used in Internet connection apparatus. (1) Extension telephone circuit; (2) Telephone exchange; (3) Access server; (4) Authentication server; (5) Rooter; (6) Private line.

Dwg.1/1

Title Terms: EXTEND; TELEPHONE; CIRCUIT; CONNECT; CONNECT; USER; CONNECT; COMPUTER; NETWORK; ACCESS; SERVE; THROUGH; TELEPHONE; EXCHANGE

Derwent Class: W01

International Patent Class (Main): H04Q-003/58

International Patent Class (Additional): H04L-012/28; H04L-012/46;

H04M-003/42; H04M-011/00

File Segment: EPI

Manual Codes (EPI/S-X): W01-A06B5; W01-A06B7; W01-A06G3; W01-B03A; W01-

C02B

; W01-C05

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-155159

(43)公開日 平成11年(1999)6月8日

(51)Int.Cl.⁶
H 04 Q 3/58
H 04 L 12/46
12/28
H 04 M 3/42
11/00 3 0 2

識別記号
1 0 1

F I
H 04 Q 3/58 1 0 1
H 04 M 3/42 Z
11/00 3 0 2
H 04 L 11/00 3 1 0 C

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全3頁)

(21)出願番号 特願平9-361978

(22)出願日 平成9年(1997)11月21日

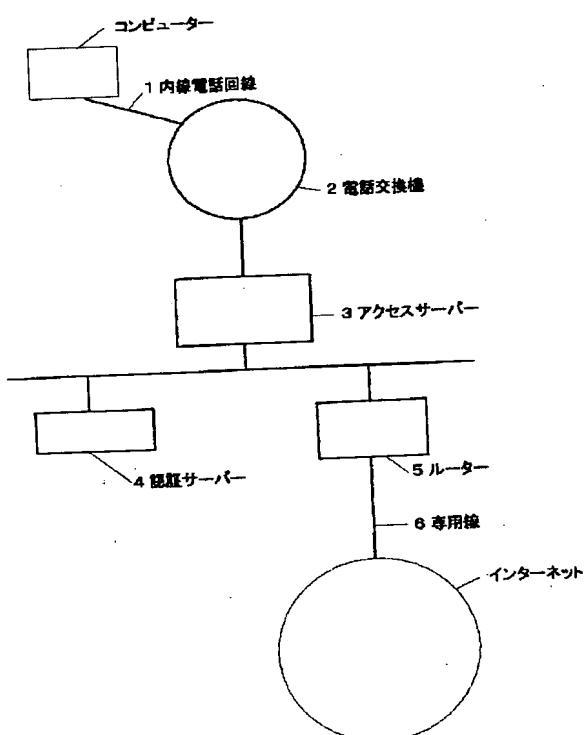
(71)出願人 598002224
ニュースピット株式会社
神奈川県川崎市川崎区貝塚2丁目6番3号
(72)発明者 栗原 達也
東京都江戸川区臨海町5丁目3番1号

(54)【発明の名称】 内線電話回線を利用したインターネット接続装置

(57)【要約】

【課題】ホテル等の利用者がインターネット接続業者であるプロバイダーに未加入であってもインターネットに接続することを実現し、接続拠点までの電話料金を直接負担することなくインターネットを利用できる装置を開発する。

【解決手段】内線電話回線(1)を利用することならびに電話交換機(2)及び電話交換機からコンピューターネットワークに接続するためのアクセスサーバー(3)・利用者名やパスワード等を保存し管理する認証サーバー(4)などの機器を接続し、そのネットワーク自体をルーター(5)を介して専用線(6)でインターネットに接続しそのための設定を行うことで、利用者がインターネットに接続できるようになることを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】内線電話回線を用いてインターネットへの接続するための装置

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、ホテルの客室などにおいて内線電話回線を利用してコンピューターおよびその他の携帯型の端末をインターネットに接続するものである。

【0002】

【従来の技術】従来は、外線つまり公衆回線を介してプロバイダーと呼ばれるインターネット接続業者の接続拠点にコンピューター等を接続しインターネットを利用していたため、プロバイダーへ加入し接続のためのパスワードなどを事前に取得していることが必要であることや、プロバイダーの接続拠点が近くにない場合などは電話料金が高くなるなどの問題があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】そこで、ホテル等の利用者がプロバイダーに未加入であってもインターネットに接続することを実現し、接続拠点までの電話料金を直接負担することなくインターネットを利用できるよう研究を重ねた。

【0004】

【課題を解決するための手段】その結果、図に示すとおり内線電話回線（1）を利用することならびに電話交換機（2）及び電話交換機からコンピューターネットワークに接続するためのアクセスサーバー（3）・利用者名やパスワード等を保存し管理する認証サーバー（4）な

どの機器を接続し、そのネットワーク自体をルーター（5）を介して専用線（6）でインターネットに接続しそのための設定を行うことで、利用者がインターネットに接続できることを発見した。

【0005】

【発明の実施の形態】本装置を利用することで利用者が内線電話回線のモジュラージャックにコンピューターならびに携帯端末のモデムを介して接続することでインターネットへの接続が可能となる。

【0006】

【実施例】（A）ホテルなどで利用すれば、海外からのお客様などが自国のプロバイダーの接続拠点まで国際電話をかけてインターネットに接続する必要がなくなると同時にプロバイダーに未加入のお客様でもインターネットを利用することが出来るようになる。

（B）不特定多数の利用者が集まる場所たとえば図書館などに利用すれば、利用者が自由にインターネットを利用することが出来る。

【0007】

【発明の効果】この装置を利用すればモデムを内蔵するコンピューター及び携帯端末であれば利用者がプロバイダーに未加入でもインターネットに接続することが可能となり、且つプロバイダーまでの電話料金を利用者が直接負担することがなくなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明装置の構成図である。

【符号の説明】

1は内線電話回線、2は電話交換機、3はアクセスサーバー、4は認証サーバー、5はルーター、6は専用線

【図1】

